



えびぬまたかお

氏名：海老沼孝郎

1957年 東京都生まれ

出身大学：北海道大学

趣味：旅行

研究活動

- 主な所属学会：日本エネルギー学会，日本雪氷学会
- 専門分野：資源エネルギー学，基礎物性学
- Keywords：メタンハイドレート，生産，基礎物性

主な論文

- 海老沼孝郎 他，表層型メタンハイドレートを対象とした減圧・加熱併用法—海底の環境に配慮した“かまくら”攻法—，第9回メタンハイドレート総合シンポジウム論文集，128-134，2017.
- 海老沼孝郎 他，日本海表層型メタンハイドレート胚胎域における原位置コーン貫入試験とコア試験による海底地盤の力学特性評価，鳥取国際メタンハイドレートフォーラム論文集～メタンハイドレート賦存域の環境評価と海底地盤工学の最前線～、30-33，2017.

“燃える氷”とも呼ばれるメタンハイドレート（MH）は，日本周辺海域に広く分布することが明らかとなり，新しい国産天然ガス資源として注目されています。MH科学コースは，鳥取県の寄付講座として，鳥取沖を含む日本海に分布する表層型MHの調査・開発を担う高度な技術者を地元で育成することを目的に，2016年4月に開設されました（設置期限2020年度，学生募集は2019年度まで）。このコースでは，MHの開発に関連する工学，理学，水産学などを分野横断的に履修するとともに，調査船へ乗船するフィールド調査・研究も行なわれています。



人工メタンハイドレート

主な担当科目

- メタンハイドレート概論（大学院1年前期・単独）
- 地球科学概論（大学院1年前期・非常勤講師）
- 海洋調査基礎論（大学院1年前期・非常勤講師）
- メタンハイドレート科学特別実験及び演習Ⅰ・Ⅱ（大学院1・2年通年・分担）
- 海洋調査演習（大学院1年通年・分担）

受賞経験等

- 平成21年度石油学会論文賞（連名）
- 平成22年度日本雪氷学会論文賞（連名）